

基本方針3

競技スポーツの推進

青色の網掛け個所を記入してください。

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価																	
(1) スポーツ協会活動の活性化	① スポーツ協会の支援	スポーツ協会運営・事業補助金	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画											
				関係団体等	スポーツ協会					目標	競技団体の統括組織として、スポーツ協会事務局の適正な運営体制を継続的に整えていく。										
				事業内容	競技団体の活発な活動を促進するため、競技団体を統括する草津市スポーツ協会の運営や活動の支援を行う。					年度	R3		R4		R5		R6		R7		
										区分	継続		継続		継続		継続		継続		
				成果	スポーツ協会の運営体制や活動の充実に向けた支援を通じて、競技スポーツの推進や各競技団体の活性化を図れた。					計画	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。		スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。		スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。		スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。		スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整える。		
				課題	スポーツの推進や、国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会等の大規模大会に向けて、協会への期待が高まることから、運営体制を強化する必要がある。																
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			実績	スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整えた。		スポーツ協会の運営や活動の支援を行い、適正な運営体制を整えた。								
	② 競技力の向上	国民体育大会に向けた選手の発掘・育成	スポーツ推進課	実施主体	スポーツ協会					実施計画											
				関係団体等	草津市スポーツ振興事業体					目標	若い世代の選手の発掘・育成を図ることで、各種競技スポーツの競技力向上につなげる。										
				事業内容	競技団体と連携し、国民体育大会に向けた選手の発掘・育成を図る。					年度	R3		R4		R5		R6		R7		
										区分	検討		検討		新規		継続		継続		
				成果	ソフトテニス教室、バレーボール教室を追加とし、競技団体との連携によりジュニア世代のスポーツに取り組む姿勢と競技力向上を図ることが出来た。					計画	競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数600人		競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数700人		競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数800人		競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数900人		競技力向上のためのスポーツ教室や講習会の参加者数1000人		
				課題	多種目にわたり参加し易い環境整備と将来に向けた育成方法の検討が必要と考える。																
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			実績	・サッカー教室182人 ・野球教室コロナ中止 ・テニス教室コロナで中止 ・剣道教室コロナで中止 ・少年少女スポーツ教室(共催事業)407人		・サッカー教室155人 ・ソフトテニス教室37人 ・バレーボール教室13人 ・野球教室140人 ・剣道教室38人 ・テニス教室74人 ・少年少女スポーツ教室(共催事業)432人								
(2) スポーツ少年団活動の活性化	① スポーツ少年団の支援	スポーツ少年団事業補助金(再掲)	スポーツ推進課	実施主体	草津市					実施計画											
				関係団体等	スポーツ少年団(スポーツ協会)					目標	スポーツ少年団活動を促進し、団員確保につなげる。										
				事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。学校や地域のスポーツ関係団体等と連携し、スポーツ少年団活動の情報発信を積極的に行い、団員の確保に努める。					年度	R3		R4		R5		R6		R7		
										区分	継続		継続		継続		継続		継続		
				成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を施し、計画通りの事業を展開することができ、スポーツ少年団の交流を図ることが出来た。					計画	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数27団体 団員数600人		活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数30団体 団員700人		活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数33団体 団員数800人		活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数36団体 団員数900人		活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数39団体 団員数1,000人		
				課題	団員確保についての活動が乏しく、団員数が減少する結果となった。その対策として、来年度に向けて、魅力的で、充実のあるスポーツ少年団活動となるよう各単位団からアンケートによる意見を聴取する。また、団員募集のチラシ配布とポスター掲示による団員確保のための活動を実施する。																
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった			実績	団体数 22団体 団員数 507人 事業実施回数 4回(6/10回コロナ中止)		団体数 22団体 団員数 442人 事業実施回数 10/10回								
					事業内容	子どもが積極的にスポーツ活動を行い、心身の健全育成や仲間との交流等を生み出す環境を整えるため、スポーツ少年団活動の支援を行う。学校や地域のスポーツ関係団体等と連携し、スポーツ少年団活動の情報発信を積極的に行い、団員の確保に努める。					計画	活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数22団体 団員数507人 事業実施回数4回(6/10回コロナ中止)		活動情報を発信し、団体の活性化を図る。 団体数22団体 団員数442人 事業実施回数10/10回							
					成果	新型コロナウイルス感染症拡大防止措置を施し、計画通りの事業を展開することができ、スポーツ少年団の交流を図ることが出来た。															

基本方針3

競技スポーツの推進

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

組まなかつた ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策		具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価												
(3) 各種大会出場者への支援	① 激励金の交付	各種大会出場激励金	スポーツ推進課	実施主体	草津市				実施計画								
				関係団体等					目標	選手の大会参加や競技に取り組む意欲の向上につなげる。							
				事業内容	国際大会や全国大会等の各種大会出場者に激励金を交付し、選手の大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につなげる。	年度	R3		R4		R5		R6		R7		
						区分	継続		継続		継続		継続		継続		
				成果	激励金の交付を通じて、競技に取り組む選手の励みの一つとした。	計画	各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		
				課題	国スポを控え、交付対象となる大会の拡大等を望む意見があることから、今後のスポーツ情勢の変化に応じて検討をしていく必要がある。				実績	交付件数 89件		交付件数 79件					
				評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった										
		障害者アスリート各種大会出場激励金	障害福祉課	実施主体	草津市				実施計画								
				関係団体等					目標	障害のある人の各種大会参加や競技へ取り組む意欲の向上につなげる。							
				事業内容	全国障害者スポーツ大会等の出場者に激励金を交付する。	年度	R3		R4		R5		R6		R7		
						区分	継続		継続		継続		継続		継続		
				成果	全国障害者スポーツ大会を始め各種大会に出場する選手へ激励金を交付することで、選手の支援および障害者スポーツの推進につながった。	計画	各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		各種大会出場者に激励金を交付する。		
				課題	制度の周知を図り、活用を推進していく必要がある。				実績	交付件数 0件		交付件数 12件					
				評価	4		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった										
	草津市民スポーツ大賞	スポーツ推進課・障害福祉課・スポーツ大会推進室	実施主体	草津市				実施計画									
			関係団体等					目標	選手の競技に取り組む意欲の向上と、選手の活躍が市民の勇気と感動につなげる。								
			事業内容	オリンピックや世界選手権大会等において、極めて優秀な成績をおさめられた選手を「草津市民スポーツ大賞」で表彰し、スポーツ功労をたたえる。	年度	R3		R4		R5		R6		R7			
					区分	継続		継続		継続		継続		継続			
			成果	今年度は市民に勇気と希望と感動を与えてくれた6名のアスリートを表彰した。	計画	「草津市民スポーツ大賞」の表彰		「草津市民スポーツ大賞」の表彰		「草津市民スポーツ大賞」の表彰		「草津市民スポーツ大賞」の表彰		「草津市民スポーツ大賞」の表彰			
			課題	引き続き、交付対象者の情報収集に努める必要があるとともにスポーツ顕彰の表彰を契機として、選手および市民双方に意義のある継続的な関わりを創出する必要がある。				実績	受賞者数 3人 ・最高栄誉賞 大橋悠依選手(水泳) ・栄誉賞 宇田秀生選手(パラトライアスロン) ・大賞 山本亜美選手(陸上)		受賞者数 6人 ・大賞 片岡翼選手(陸上) 田中光則選手(水泳) 伊藤さゆり選手(フライングディスク) 山本亜美選手(陸上) 西田有里選手(陸上) 板橋美波選手(飛込)						
			評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった											

基本方針3

競技スポーツの推進

青色の網掛け個所を記入してください。

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価															
(４) 将来を担うアスリートの育成	① ジュニアアスリートの育成	各種ジュニアスポーツ教室	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体				実施計画										
				関係団体等	スポーツ協会				目標	スポーツ教室を通じて、ジュニア選手の発掘や継続的なスポーツ活動の支援につなげる。									
				事業内容	スポーツ関係団体等と連携して、専門的な技術を持つ指導者を招いたスポーツ教室を開催し、ジュニアアスリートの育成を図る。	年度	R3		R4		R5		R6		R7				
						区分	継続		継続		継続		継続		継続				
				成果	プロ野球選手の松田選手や滋賀レイクスターズの選手等のトップアスリートを講師に招聘し、高度な指導を行いジュニア選手の競技力向上を図ることができた。また、ソフトテニス教室、バレーボール教室を追加し、競技団体との連携によりジュニア世代のスポーツに取り組む姿勢と競技力向上を図ることが出来た。	計画	小学生対象 6教室 中学生対象 1教室		小学生対象 6教室 中学生対象 1教室		小学生対象 6教室 中学生対象 1教室		小学生対象 6教室 中学生対象 1教室		小学生対象 6教室 中学生対象 1教室				
							課題	今後もトップアスリートから指導を受ける機会を提供するとともに、各競技団体と連携しジュニアアスリートの育成を行う必要がある。また、多種目にわたり参加し易い環境整備と将来に向けた育成方法の検討が必要と考える。				実績	小学生対象 5教室(3教室中止) ・バレーボール教室、バスケットボール教室 実施(施設閉鎖中のみ中止) ・ソフトテニス教室 春・秋コース 実施 ・ジュニア卓球教室 実施 ・小学生野球教室 コロナで中止 ・ガールズサッカー教室 前期・後期 実施 ・テニス教室、剣道教室 コロナで中止 中学生対象教室 1教室 ・バスケットボール教室 実施(施設閉鎖中のみ中止)		小学生対象 8教室 ・バレーボール教室 ・バスケットボール教室 ・ソフトテニス教室 春・秋コース ・ジュニア卓球教室 中止 ・小学生野球教室 ・サッカー教室 ・テニス教室 ・剣道教室 中学生対象 1教室 ・バスケットボール教室				
				評価	4			5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった											
	② 専門性を生かしたアスリートの育成	大学・企業等と連携したアスリートの育成	スポーツ推進課	実施主体	草津市スポーツ振興事業体				実施計画										
				関係団体等	スポーツ協会、立命館大学				目標	大学等の専門性を生かしたアスリートの育成や支援ができる機会を継続的に提供する。									
				事業内容	大学等と連携し、より専門性の高い指導を行うなど、それぞれの専門的観点からアスリートの育成や支援を行う。	年度	R3		R4		R5		R6		R7				
						区分	継続		継続		継続		継続		継続				
				成果	立命館大学と共同でスポーツ教室を計画していたものの、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。	計画	スポーツ講座 3回		スポーツ講座 3回		スポーツ講座 3回		スポーツ講座 3回		スポーツ講座 3回				
							課題	コロナ禍でも実施できる方法を検討するとともに、立命館大学以外とも連携を図りアスリートの育成、支援を行う必要がある。				実績	トレーニングサポート月4回の予定(コロナで中止)		スポーツ教室(立命館大学との共催 中止)				
		評価	3		5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった														
		一流アスリートとの交流	スポーツ推進課	実施主体	草津市、草津市スポーツ振興事業体				実施計画										
				関係団体等	スポーツ協会				目標	プロスポーツ選手等に間近に触れることで競技力の向上や競技人口の増加につなげる。									
				事業内容	プロスポーツの開催誘致や一流アスリートによる交流教室・指導教室等の開催を進める。	年度	R3		R4		R5		R6		R7				
						区分	新規		継続		継続		継続		継続				
				成果	コロナ禍ではあったものの、YMITアリーナでプロスポーツを開催することができた。	計画	プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。		プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。		プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。		プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。		プロスポーツ興業の誘致やアスリートによる交流教室・指導教室等を実施する。				
							課題	感染症対策を行いながら、アスリートとの交流の機会を増やす必要がある。				実績	・Bリーグ 2日 ・Vリーグ 2日		・Bリーグ 4日 ・Vリーグ 4日				
				評価	3			5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった											

基本方針3

競技スポーツの推進

青色の網掛け個所を記入してください。

※当面の間、評価基準を次の通り読み替える。5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た(計画以上に準備行為等を行い、かつ顕著な成果を得うる内容だった。) 4:計画以上にできた(計画以上の準備行為等を行っていた) 3:計画どおりできた(計画どおりの準備行為等を行っていた) 2:計画どおりできなかった(計画どおりの準備行為等を行えなかった) 1:取り組まなかった ※括弧内は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により事業の全部または一部が実施できなかった場合等に適用する。

施策	具体的な取組	事業名	担当課	点検・評価													
(５)国スポ・障スポ、各種競技大会の推進	①国スポ・障スポの推進	第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会草津市準備委員会	国スポ・障スポ推進室	実施主体	草津市準備委員会		実施計画										
				関係団体等	滋賀県 他		目標	大会の開催を通じて、競技スポーツの推進を図るとともに、健幸都市くさつの実現に寄与する。									
				事業内容	本市開催競技の準備を進めるとともに、競技団体等と連携し、スポーツの魅力を発信し、競技スポーツの活性化を図る。		年度	R3		R4		R5		R6		R7	
							区分	新規		継続		継続		継続		継続	
				成果	令和7年度の国スポ・障スポ実施に向けて、草津市準備委員会から草津市実行委員会への改組を行い、開催総合計画を策定することができた。また、専門会議を開催し、各種基本計画の策定に向けて協議することができた。		計画	○草津市準備委員会の設立 ○開催基本方針の策定		○草津市実行委員会への改組 ○開催推進総合計画の策定 ○各種基本計画の策定		○草津市実行委員会の開催 ○各種基本計画の策定 ○各種実施要項やマニュアル等の策定		○草津市実行委員会の開催 ○各種実施要項やマニュアル等の策定 ○リハーサル大会の実施		○草津市実行委員会の開催 ○各種実施要項やマニュアル等の策定 ○本大会の実施	
								課題	草津市での国スポ・障スポ開催に向けて、総合計画に掲げている「ふるさと健幸創造都市 草津」につながる大会となるように、要項やマニュアルを作成していく必要がある。		実績	○草津市準備委員会の設立 ○開催基本方針の策定					
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
	②各種競技大会の開催	草津市民体育大会	スポーツ推進課	実施主体	草津市、スポーツ協会		実施計画										
				関係団体等			目標	大会の開催を通じて、選手個々の競技力の向上を図り、各競技全体の競技力向上につなげる。									
				事業内容	県民体育大会の選手選考会も兼ねた「草津市民体育大会」を種目別に開催し、選手の日ごろの練習の成果を発揮する場や選手間の交流する機会を提供する。		年度	R3		R4		R5		R6		R7	
							区分	継続		継続		継続		継続		継続	
				成果	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、中止となった競技もあったが、日頃の練習の成果を発揮する場や選手間の交流を通して選手の競技に取り組む意欲の向上につなげた。		計画	参加者数2,000人		参加者数2,100人		参加者数2,200人		参加者数2,300人		参加者数2,400人	
								課題	参加者が減少傾向にあることから、効果的な周知と参加し易い環境づくりに取り組む必要がある。		実績	参加者数1,649人 ※18/26競技開催		参加者数1,598人 ※19/26競技開催			
				評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった												
		各種競技大会	スポーツ推進課	実施主体	各実行委員会		実施計画										
				関係団体等	スポーツ協会、草津市		目標	大会の開催を通じて、各競技の競技人口拡大につなげる。									
				事業内容	「草津市武道祭」や「草津市駅伝競走大会」等、競技力の向上につながる各種競技大会を開催する。		年度	R3		R4		R5		R6		R7	
							区分	継続		継続		継続		継続		継続	
				成果	草津市武道祭は、中止とした。 草津市駅伝競走大会は、3年ぶりの開催で、矢橋帰帆島では初開催となったが、大会を通して普及啓発と競技人口の拡大を図れた。		計画	武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 120チーム		武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 125チーム		武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 130チーム		武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 140チーム		武道祭参加者数 200人 駅伝参加チーム数 145チーム	
								課題	事業内容や周知啓発の工夫を行い、多くの参加者を確保し、更なる競技人口の拡大に向け、関係競技団体との更なる連携強化が必要である。		実績	武道祭 コロナ禍により中止 駅伝 申込数 107チーム オープン参加者36人		武道祭 中止 駅伝 参加数 85チーム ミニマラソン21人			
	評価	3 5:計画以上にでき、かつ顕著な成果を得た 4:計画以上にできた 3:計画どおりできた 2:計画どおりできなかった 1:取り組まなかった															